

平成4年 第4回定例会

「福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」を可決

福生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部を改正 廃棄物の発生を抑制し再利用を促進

「佐川急便疑惑の徹底解明と政治倫理の確立に関する決議」を可決

定例会のあらまし

平成四年第四回定例会が、二月九日から二十一日までの三日間の会期で行われました。

六件と陳情三件、継続中の請願一件と陳情一〇件の審議が行われました。

第一日目(九日)は、会期を三日間とした後、五人の議員が一般質問を行いました。

第二日目(一〇日)は、当日提出された「福生市の一般職の職員の平成四年一二月期期末手当の支給割合を定める条例」と議員から提出された「佐川急便疑惑の徹底解明と政治倫理の確立に関する決議」の議案二件を可決した後、陳情は四件を採択し一件を不採択としました。その一般質問を行いました。

第三日目(十一日)は、「福生市児童遊園条例の一部を改正する条例」等の議案一件と陳情三件の審議が行われ、いずれも各委員会に審査を付託しました。

第四日目(十二日)は、各委員会に審査を付託していた議案一件と陳情五件の審査報告が行われ、議案一件を可決、「福生市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙」を行って、今定例会を終了しました。

迎春



定例会 日程

◇12月	2日	議会運営委員会
9日	会期の決定	
10日	一般質問 議案審議	
11日	一般質問	
14日	議案審議	
15日	建設委員会	
16日	厚生委員会	
18日	総務委員会	
21日	議会運営委員会 横田基地対策特別委員会	
21日	議案の審議、委員会 審査報告等	

多摩川沿いの
雑木林・丘陵部・山地と富士山

市民のレクリエーションの場として、また生活の場における身近な自然は、私たちに潤いを与えてくれる。

—熊川・みずくらいど公園付近から—

紙面の主な内容

- 2面：可決された議案・意見書・討論
- 3面：一般質問
- 4面：一般質問
- 5面：一般質問
- 6面：委員会の審査・活動、請願・陳情

「佐川急便疑惑の徹底解明と政治倫理の確立に関する決議」を可決

今定例会の一〇日に、議員から提出された本決議は、賛成者全員で、原案のとおり可決されました。全文は次のとおりです。

近年、「ロッキード」「リクルート」「共和」等、金権腐敗政治が次々に引き起こされ、国民の政治不信は、その頂点に達している。

しかも、これらの事件が政局の最大の焦点になっている最中に新たに「東京佐川急便事件」が発生した。佐川の関係者から、与野党を問わず政界関係者への巨額の資金提供の問題、また、この事件の公判においては、国の最高責任者である内閣総理大臣を決定する過程で暴力団が深く関与したことが問題となった。

これらは、民主主義の根底を揺るがす大きな問題であり、今や国民の怒りは政治不信を通り越し政治に何も期待しない。つまり、絶望寸前の状況であるといっても過言ではない。

我々、福生市議会は、今日まで、自らの政治行動を厳に戒め、政治に真剣に取り組んできた。しかし、我々がそれぞれの地域で、一日一日積み重ねている政治への信頼がまさに一瞬にして崩れ去る思いである。

よって、我々は地方議会の一員として、国民の政治への信頼を取り戻すため政府及び国会に対し、次のとおり要望する。

一 国会において、竹下登元首相はじめ関係者の証人喚問を引き続き実施し、事件の真相究明を徹底して行い、国民の政治不信を一日も早く払拭すること。

二 証人喚問いかんによっては議員辞職を勧告すること。

三 政治腐敗を根絶し、議会制民主主義の崩壊を防止するため政治資金規正法をはじめ抜本的な政治改革を早急に断行すること。

三 国民生活に重大な影響を及ぼす景気対策に全力を尽くすこと。

平成四年二月一〇日 福生市議会

可決された議案(要旨)

◆福生市児童遊園条例の一部を改正する条例
新たに児童遊園(本七児童遊園)を設置することに伴い本条例を改正するもの。

◆福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例
新たにびまん性汎細気管支炎及び混合性結合組織病を特殊疾病に加えたので、本条例を改正するもの。

◆福生市農業者の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例
市街化の進行による農耕地面積の減少に伴い、農業委員会の適正な運営を図るため選挙による委員の定数を削減(現在の二一人を一人に改める。)したので、本条例を改正するもの。

◆福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例
一部を改正する条例
下水道使用料の額を改定したので、本条例を改正するもの。

◆福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例
廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正及び再生資源の利用の促進に関する法律の制定に伴い、廃棄物の発生の抑制、再利用の促進及び適正処理を図るとともに、併せて廃棄物処理手数料の額を

改正するもの。
◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第三号)
歳入歳出の総額に一億三、三三万七千円を追加し、二一五億五、九二九万七千円とするもので、歳入では国有提

◆平成四年度福生市下水道事業会計補正予算(第二号)
歳出のみの補正で、下水道使用料徴収費、市債利子償還費を減額し、予備費を増額するもの。

◆財産の取得について
福生市立福生第一・第二・第三中学校の教具としてコンピュータ等取得するもの。
◆市道路線の認定について
新たに市道として管理する必要が生じたため認定するもの。

◆福生市の一般職の職員の平成四年一二月期期末手当の支給割合を定める条例
福生市の一般職の職員に対し支給する期末手当の支給割合を定めたので、本条例を制定するもの。

◆佐川急便疑惑の徹底解明と政治倫理の確立に関する決議
内容は一面に掲載。

◆福生市教育委員会委員の任命について
来住野和也氏を福生市教育委員会委員に任命したので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第四条第一項の規定により、議会の同意を求めらるもの。

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
内容は、本面に掲載。

◆法務局職員の増員に関する意見書
内容は、本面に掲載。

◆反対討論
① 本案は下水道使用料を値上げし、増収分は一億円になる。四年前に消費税の先取りに大幅な値上げが行われ、今回、市長選挙の後に値上げし市民に負担を押しつけることは許されない。当市の下水道使用料は基地へのサービスの点で問題があり、平成四年度で四、〇二四万円、昭和五四年からの累計額では四億九、一〇〇万円にもなる。さらに、今回の改定で年間五〇〇万円が増加する。こうしたサービスを止めれば市民の大多数が使用する五〇㎡までの値上げは行わない。このような米軍へのサービスを継続する本案には反対する。

② 昭和五三年四月二日に結ばれた福生市公共下水道に関する横田飛行場内の排水施設を接続することに關する協定、そのことによる排水下水の覚書などにより、下水道使用料の一定の減免が問題である。この減免額は過去の一五年間で約四億九、〇〇〇万円にもなる。このことから、横田基地との協定や覚書を破棄し、新たな協定を締結した上で、市民の理解を得た値上げを提案すべきであった。以上から今回の下水道料金の値上げは時期尚早であり、市民の理解が得られない、市民の利益に反する本案には反対する。

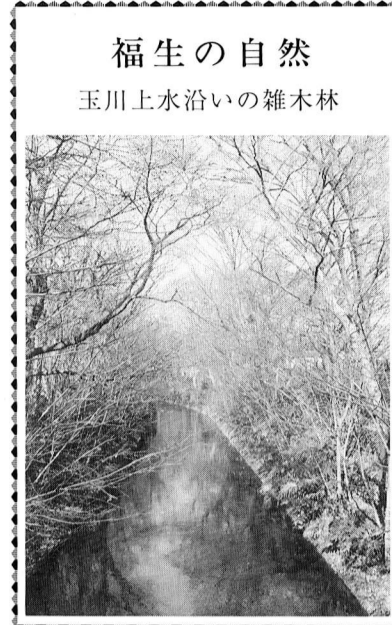
意見書を可決

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆法務局職員の増員に関する意見書
法務局は、登記を初め、戸籍・国籍・供託・行政訴訟・人権擁護など国民の権利と財産を守る行政事務を取り扱っており、地域住民の日常生活の安定に深いかわりを持っている。

◆反対討論(続き)
② 昭和五三年四月二日に結ばれた福生市公共下水道に関する横田飛行場内の排水施設を接続することに關する協定、そのことによる排水下水の覚書などにより、下水道使用料の一定の減免が問題である。この減免額は過去の一五年間で約四億九、〇〇〇万円にもなる。このことから、横田基地との協定や覚書を破棄し、新たな協定を締結した上で、市民の理解を得た値上げを提案すべきであった。以上から今回の下水道料金の値上げは時期尚早であり、市民の理解が得られない、市民の利益に反する本案には反対する。

◆反対討論(続き)
② 昭和五三年四月二日に結ばれた福生市公共下水道に関する横田飛行場内の排水施設を接続することに關する協定、そのことによる排水下水の覚書などにより、下水道使用料の一定の減免が問題である。この減免額は過去の一五年間で約四億九、〇〇〇万円にもなる。このことから、横田基地との協定や覚書を破棄し、新たな協定を締結した上で、市民の理解を得た値上げを提案すべきであった。以上から今回の下水道料金の値上げは時期尚早であり、市民の理解が得られない、市民の利益に反する本案には反対する。



◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆法務局職員の増員に関する意見書
法務局は、登記を初め、戸籍・国籍・供託・行政訴訟・人権擁護など国民の権利と財産を守る行政事務を取り扱っており、地域住民の日常生活の安定に深いかわりを持っている。

寄附の禁止

みんなで守ろう三不運動。

贈らない 求めない 受け取らない

◆反対討論(続き)
② 昭和五三年四月二日に結ばれた福生市公共下水道に関する横田飛行場内の排水施設を接続することに關する協定、そのことによる排水下水の覚書などにより、下水道使用料の一定の減免が問題である。この減免額は過去の一五年間で約四億九、〇〇〇万円にもなる。このことから、横田基地との協定や覚書を破棄し、新たな協定を締結した上で、市民の理解を得た値上げを提案すべきであった。以上から今回の下水道料金の値上げは時期尚早であり、市民の理解が得られない、市民の利益に反する本案には反対する。

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆法務局職員の増員に関する意見書
法務局は、登記を初め、戸籍・国籍・供託・行政訴訟・人権擁護など国民の権利と財産を守る行政事務を取り扱っており、地域住民の日常生活の安定に深いかわりを持っている。

◆反対討論(続き)
② 昭和五三年四月二日に結ばれた福生市公共下水道に関する横田飛行場内の排水施設を接続することに關する協定、そのことによる排水下水の覚書などにより、下水道使用料の一定の減免が問題である。この減免額は過去の一五年間で約四億九、〇〇〇万円にもなる。このことから、横田基地との協定や覚書を破棄し、新たな協定を締結した上で、市民の理解を得た値上げを提案すべきであった。以上から今回の下水道料金の値上げは時期尚早であり、市民の理解が得られない、市民の利益に反する本案には反対する。

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆法務局職員の増員に関する意見書
法務局は、登記を初め、戸籍・国籍・供託・行政訴訟・人権擁護など国民の権利と財産を守る行政事務を取り扱っており、地域住民の日常生活の安定に深いかわりを持っている。

◆反対討論(続き)
② 昭和五三年四月二日に結ばれた福生市公共下水道に関する横田飛行場内の排水施設を接続することに關する協定、そのことによる排水下水の覚書などにより、下水道使用料の一定の減免が問題である。この減免額は過去の一五年間で約四億九、〇〇〇万円にもなる。このことから、横田基地との協定や覚書を破棄し、新たな協定を締結した上で、市民の理解を得た値上げを提案すべきであった。以上から今回の下水道料金の値上げは時期尚早であり、市民の理解が得られない、市民の利益に反する本案には反対する。

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆法務局職員の増員に関する意見書
法務局は、登記を初め、戸籍・国籍・供託・行政訴訟・人権擁護など国民の権利と財産を守る行政事務を取り扱っており、地域住民の日常生活の安定に深いかわりを持っている。

◆反対討論(続き)
② 昭和五三年四月二日に結ばれた福生市公共下水道に関する横田飛行場内の排水施設を接続することに關する協定、そのことによる排水下水の覚書などにより、下水道使用料の一定の減免が問題である。この減免額は過去の一五年間で約四億九、〇〇〇万円にもなる。このことから、横田基地との協定や覚書を破棄し、新たな協定を締結した上で、市民の理解を得た値上げを提案すべきであった。以上から今回の下水道料金の値上げは時期尚早であり、市民の理解が得られない、市民の利益に反する本案には反対する。

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

◆法務局職員の増員に関する意見書
法務局は、登記を初め、戸籍・国籍・供託・行政訴訟・人権擁護など国民の権利と財産を守る行政事務を取り扱っており、地域住民の日常生活の安定に深いかわりを持っている。

◆反対討論(続き)
② 昭和五三年四月二日に結ばれた福生市公共下水道に関する横田飛行場内の排水施設を接続することに關する協定、そのことによる排水下水の覚書などにより、下水道使用料の一定の減免が問題である。この減免額は過去の一五年間で約四億九、〇〇〇万円にもなる。このことから、横田基地との協定や覚書を破棄し、新たな協定を締結した上で、市民の理解を得た値上げを提案すべきであった。以上から今回の下水道料金の値上げは時期尚早であり、市民の理解が得られない、市民の利益に反する本案には反対する。

◆健康保険でよい義歯がつくれるよう抜本的な改善を求める意見書
健康保険でよい義歯がつくれるよう、抜本的な改善を求める意見書

議会日誌

- 5日 議会運営委員会
- 6日 総務委員会行政視察(8日まで)
- 8日 全国基地協議会正副会長・監事・相談役会議(9日まで)
- 12日 建設委員会行政視察(14日まで)
- 18日 都市収益事業組合視察(20日まで)
- 22日 西多摩衛生組合議会組合定例会
- 4日 全国基地協議会関東部会総会(5日まで)
- 6日 都市下水道組合定例会
- 9日 瑞穂斎場組合臨時会議会運営委員会行政視察(13日まで)
- 16日 西多摩衛生組合行政視察(18日まで)
- 27日 都市議長会11月定例総会
- 30日 西多摩衛生組合議会
- 2日 議会運営委員会
- 9日 第4回定例会(1日目)
- 10日 第4回定例会(2日目)
- 11日 第4回定例会(3日目)
- 14日 建設委員会
- 15日 厚生委員会
- 16日 総務委員会
- 18日 議会運営委員会・横田基地対策特別委員会
- 21日 第4回定例会(4日目)
- 22日 全国市議会議長会基地協議会実行運動(25日までの2日間)

一般質問

市政のここが聞きたい

— 今定例会では10人の議員が質問しました —

紙面の関係から一般質問項目のすべてが掲載できません。詳しくは会議録をご覧ください。

員一人ひとりの果敢な取り組みに期待する。

② 行政の職務は広範であり、多くの経験により総合力を養う

福生一中通学路の安全確保を

質問 福生 一中の正門側の通学路は青梅線に沿い、道路も狭く危険なため、通学時間の午前七時三〇分から九時までの間は、交通規制がしかれているにもかかわらず、先日の調査では単車一八台を含めた二〇四台が規制を無視して走行していたが何とかならないか。

質問 平成四年四月現在で全国の九〇〇を超す自治体が個人情報保護条例を制定し、都の二七市中、一五市が情報公開条例を制定済であるが、本市ではどのように準備を進めているのか。また、策定の指針や具体的な実務の経過を合わせて伺いたい。

② 政府は新たに光熱水費を追加重担するが、これにより上下水道料金の徴収方法が変わるといふことはない。

③ 国に確認したところ、九月九日、十一月二日の二回横田基地に飛来したが、目的は緊急の場合を想定した訓練で、恒常的な飛来を意味しない、とのことであった。本市では、恒常的な飛来は避けよう申し入れをした。



奥多摩街道内出交差点から国道16号線へ向かう間の拡幅を

交通安全対策に対する考えを問う

質問 ① 道路行政においては、歩行者の安全確保を發揮することが大事である。都道、市道の安全な歩道対策についてどう考えているか。

② 交通安全 全施設整備費に四、〇〇〇万円を計上し、各種の啓蒙や整備を進めているようだが、まだ事業への取り組み姿勢や予算が十分でないと考えられるが、交通安全に対する考えはどうか。

市長 ① 歩行者優先を超えて、人にやさしいまちづくりを目指した道路整備を進めていく必要がある。車・歩道の相互交通による、災害に強い道路構造へと整備していきたい。

② 市交通安全推進委員会等のご協力を得て交通安全思想の普及、啓蒙活動、マナー

福生七夕まつり 今後のあり方は

質問 七夕まつりは、反省会の出席者も少なく熱気が感じられないが、今後も従前どおりの目的で実施していくのか、又は市民祭の形にするのか。現在の感想と将来への展望について伺いたい。

市長 七夕まつりは商店街の活性化という視点が主流を占めており、目下のところはその線にそい検討している。今後も本市を代表するまつりとして充実していきたい。

職員の仕事にどう反映させているか、また人材適所の考えは

質問 ① 平成四年四月一日付けで大幅な組織改正を行い職員の増員や人事異動、その後助役の交代もあつたが、八ヶ月を経過しての主な成果と、職員のACC意識をどのように仕事に反映させ、その反応はどうか。

② 市職員も得意な分野や部所でACC精神が発揮できると思うが、現在の枠内の流動配置では、非効率な面がある。職員の適材適所についてどう考えるか。

市長 ① 組織改正後の成果として福祉計画の策定、防災計画策定、生涯学習計画の策定、福祉駅西口道路整備、田園西區画整理事業の取り組

牛浜駅の内外階段と 駅周辺駐車場について問う

質問 ① 牛浜駅ホームの福生寄り階段を増設してほしいが、この一年間JRとの折衝をしたかどうか。また、同駅西口の内外階段も線路側に並行して付けると広場も広く使えると思うがどうか。

② 牛浜駅東口及び西口の駐車場用地取得のその後の経過を伺いたい。

市長 ① JR側では、ホーム階段などこの種の要望は優先順に進めるとのことであるが、早急な改善は望めないが、引き続きJRに粘り強く要望したい。駅西口外階段は、JR

② 都立宇宙科学館の建設候補地が、平成四年九月八日に片倉跡地に決まったようだが、同地は福祉センター建設予定地として進められており、一万六、七〇〇㎡の敷地内に四、〇〇〇㎡の福祉センターを建設すると、都立宇宙科学館の建設用地としては狭いのではないか。

市長 都の検討委員会でも規模、内容までは進んでおらず、また片倉跡地の埋蔵文化財調査の進展の見込みも含め大変苦慮している。これらの課題を考慮し、どのような可能性が見出せ、方向付けが得られるか、ごく実務的な面で検討を指示している。

横田基地について問う

質問 ① 定例の正月三日の横田基地での飛行中止要請について、市も毎年行うが今回はどうか。

② 国の在日米軍への「思いやり」予算に、新たに光熱水費が加わり、基地外に住む米軍人、軍属まで対象となつ

たが、これにより上下水道料金の徴収がどう変わり、どう対応するのか。

③ 政府専用機が訓練飛行等で横田基地を頻りに使用すれば、当然飛行量が増え周辺住民はたまらない。市はこの飛来を把握しているか。

④ 九月から一ヶ月のリースサイクルセンター、市役所屋上での離着陸数を知りたい。

市長 ① 一月二日に国、基地司令官に文書で中止要請を行った。五市一町も六市町長連名で一月三〇日に同様の要請を行った。国から一月一九日に要請をしていただいたが、基地側は趣旨は理解できる、できる限りの努力をするとのことであった。

② 政府は新たに光熱水費を追加重担するが、これにより上下水道料金の徴収方法が変わるといふことはない。

③ 国に確認したところ、九月九日、十一月二日の二回横田基地に飛来したが、目的は緊急の場合を想定した訓練で、恒常的な飛来を意味しない、とのことであった。本市では、恒常的な飛来は避けよう申し入れをした。

市民部長 ④ リサイクルセンターの九月の飛行総数は一、一三〇回で前年比三九二回の減。一〇月の飛行総数は八一三回で前年比二二六回の減。十一月の飛行総数は一、五二九回で前年比五二七回の増であった。市役所屋上では九月の飛行総数が一三七回で前年比七五回の減、一〇月の飛行総数が一八八回で前年比四四回の減。十一月の飛行総数が二七二回で前年比五三回の増であった。

質問 ① 通称陸橋通りの内出交差点から武蔵野陸橋までは、交通量が多く、住民、歩行者、自転車にとつて危険であり、各議員から拡幅要望もある。一向に進展がみられない。都との交渉経過や都の拡幅整備計画及び予算化の見通しはどうか。

② 陸橋通りの工事着工までに、市はどのような対策を講じているか。また、拡幅に伴う代替地の取得や住民に対する意向調査を積極的に行う意向があるのか。

市長 ① 都は、用地買収方式であれば、都施行でせざるを得ないとの見解である。国道一六号線の拡幅、周辺のまちづくり等を含め検討しているが、用地交渉の問題もあり、今後は都の予算計画の見通しがついた段階で、十分な予算確保を要望していきたい。

② 拡幅整備には時間を要し、この間に安全施設の設置を配慮していきたい。今後、都の話し合いの進捗状況を勘案し、代替地の関係や調査について積極的にはたらきかけていきたい。

福祉センター建設の進捗状況を問う

質問 片倉跡地の底地面積から、都立宇宙科学館と福祉センターの併設は無理と思うがどうか。また、福祉センター建設は特別委員会が検討されているが、確たる用地の確保なしには検討も進まないと思うがどうか。

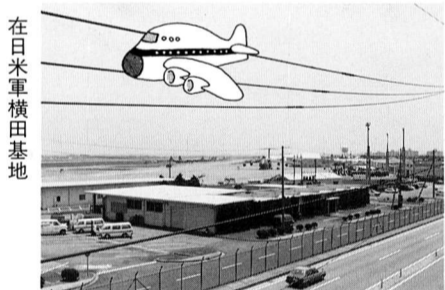
市長 現時点では福祉センターの早期建設についての明快な答弁はできないが、特別委員会での検討結論をいただく中で、具体的な建設計画を発表したいと考えている。なお、早期オープンに向け最大限の努力を注いでいきたい。



交通安全推進委員会の立看板 (市庁舎と新奥多摩街道)



JR牛浜駅のホーム階段と西口外階段



在日米軍横田基地

通称陸橋通りの 早急な拡幅整備を

質問 ① 通称陸橋通りの内出交差点から武蔵野陸橋までは、交通量が多く、住民、歩行者、自転車にとつて危険であり、各議員から拡幅要望もある。一向に進展がみられない。都との交渉経過や都の拡幅整備計画及び予算化の見通しはどうか。

② 陸橋通りの工事着工までに、市はどのような対策を講じているか。また、拡幅に伴う代替地の取得や住民に対する意向調査を積極的に行う意向があるのか。

市長 ① 都は、用地買収方式であれば、都施行でせざるを得ないとの見解である。国道一六号線の拡幅、周辺のまちづくり等を含め検討しているが、用地交渉の問題もあり、今後は都の予算計画の見通しがついた段階で、十分な予算確保を要望していきたい。

② 拡幅整備には時間を要し、この間に安全施設の設置を配慮していきたい。今後、都の話し合いの進捗状況を勘案し、代替地の関係や調査について積極的にはたらきかけていきたい。

福祉センター建設の進捗状況を問う

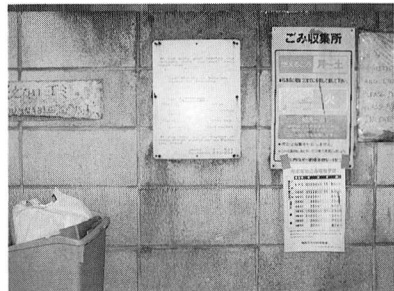
質問 片倉跡地の底地面積から、都立宇宙科学館と福祉センターの併設は無理と思うがどうか。また、福祉センター建設は特別委員会が検討されているが、確たる用地の確保なしには検討も進まないと思うがどうか。

市長 現時点では福祉センターの早期建設についての明快な答弁はできないが、特別委員会での検討結論をいただく中で、具体的な建設計画を発表したいと考えている。なお、早期オープンに向け最大限の努力を注いでいきたい。

防災放送 難聴地域の対策を

質問 防災放送の難聴地域の点には市民生活にとって不安である。市内の防災放送の難聴の度合いを調査して、状況の把握をしているのか。また、難聴地域解消のために防災放送施設の屋外子局スピーカーの位置や音量の変更、増設等を検討する意向があるのか。

市長 一〇月七日から約一カ月間、行政協力員を通じて難聴地域の調査を実施したが集計の段階にあり、結果についてはしばらくの猶予を賜りたい。この結果を参考に、仮に広域的な難聴地域が確認できればスピーカーの設置、音声の調整、また方向の工夫等について対応したい。



ごみ収集所に置かれる英語の説明表示例(南田園で)

ごみ収集所に 英語版等の表示を

質問 多くの外国人が入居されているマンションでは、燃える、燃えないという言葉の觀念の違いや日本語の理解に気が付き、英語でプラスチック板に説明を書くこと

によりごみの出し方がよくなったと聞く。学校等あらゆる場所で外国人対策が考えられているが、ごみ収集所にもすぐできる外国人対策の一つとして、英語版の出し方の表示をしたらどうか。他の外国語のものも必要と思うがどうか。

市長 最近、いろいろな国の人が住居しており、日本人向けのごみの出し方のP

Rだけでは収集所の適正な管理が難しくなってきたとされており、既に英語版のごみの出し方については必要に応じて実施しているが、現在、ブラジルやペルー人向けのごみの出し方の説明書を作成中である。また、これ以外の外国人にも対応できるものを作成していくことを考えている。また、

ごみの収集所の管理については、今後ともPR等に努め、市民の方々が互いに気持ちよく使えるような、収集所づくりを考えていきたい。

レニングラード国立バレエのチケット販売を問う

質問 市民に関心のあったレニングラード国立バレエのチケットの販売について、早朝より並んだにも係わらず購入できなかった方がいたようだが、このチケット販売は全部で何枚で、そして、そのうち福生分は何枚だったのか。また、当日、何時頃から市民が並んで、何時頃に売り切れたのか伺いたい。広報等で紹介のあるコンサートや他の催しのときと比較して、どのような状況であったか。当日のようすを知りたい。

教育長 西多摩地域広域行政協議会の平成四年度芸術文化鑑賞事業で、当市が会場市として企画したもので、チ

ケットは福生市が五〇%、残りの五〇%を平成三年九月一日の人口比で他の市町村に配分した。チケット総数は一、〇八二枚で、うち当市が五四二枚であった。一〇月二四日の午前九時に一人あたり二枚あてで同時発売したが、当市の場合、先頭は午前四時三〇分に並ばれ、他市町村が早期に完売となったため、枚数の多い当市に集中して行列ができた状況であった。行列の対応には、後半に入り残券を把握し、一人ひとりに買う予定の枚数を伺い、カウントし、他の方にはお引き取りをいた

高齢者に理容・美容サービスを

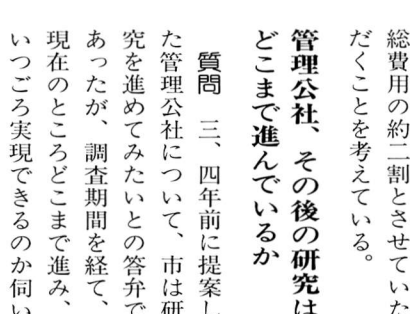
質問 寝たきり老人や障害者の方に社協を通じ実施している理容・美容サービスを、六五歳以上のひとり暮らし、または生活保護者などの高齢者に補助金等の交付はできないか。

市長 在宅福祉の充実を図る一環としてサービス券を年六枚発行し、店頭に行くのが困難な方には訪問サービスを実施している。今後のことは社協と十分協議し検討していきたい。

国際交流について問う

質問 ① 狭い日本でさえ地方により風俗、習慣等大きく違う。まして日本と国際社会とのギャップは非常に大きいため、二一世紀に向けて後継者に対しそのような場をつくっていくことは重要である。その観点から姉妹都市を提案してきたが、その現状はどうなっているか。

② 三年を迎えて中学生海外派遣事業の見直しが行われるようだが、どのような見直しを行うのか。



平成4年度は10名の中学生をアメリカ合衆国に派遣

市長 ① 海外の姉妹都市は交流のあるアセス市も候補に、一方、国内交流は市制施行時の役員市が候補として挙げられるが、目下のところ国内外とも具体的な絞り込みにまで至っていない。

教育長 ② 一点目は対象者を中学校二、三年に在学している者とし、事前の研修期間も延ばしたい。二点目は派遣人員と選考方法の変更で、引率者は一人、派遣生一二人とし、第一次選考は筆記試験で二次は面接選考をしたい。派遣に伴う個人の費用負担は総費用の約二割とさせていた

管理公社、その後の研究はどこまで進んでいるか

質問 三、四年前に提案した管理公社について、市は研究を進めてみたいとの答弁であったが、調査期間を経て、現在のところどこまで進み、いつごろ実現できるのか伺いたい。

市長 設立の必要性は十分に認識しており、その認可について都へ照会したところ、各種施設を総合し一体的に管理したり、管理のみを業務とする公社は認可されないとのことであるので、分野別に管理可能施設、事業の洗い出しを行っており、自立できる事業、運営方法などの案をまとめる段階にあり、議会にも相談しながら進めていきたいと考えている。

老人福祉行政について問う

質問 ① 高齢者の生活支出に占める医療費は多く、特に入院の場合には家計が圧迫され、家族とも厳しいものがある。そのような不安を解消し、安心して豊かな生活が過ごせるよう高齢者入院見舞金支給制度の実施を考慮してはどうか。

市長 ① 本件は再三質問をいただいているが、現状では実施する考えはない。

② 現在、地域福祉計画策定の作業を進めており、その中で高齢者の実態調査を実施したので、その結果を踏まえこれからの住宅対策を検討していきたい。

さらにごみ減量施策の充実を

質問 ごみ減量が課題になっている中で当市もさまざまな施策を実施しているが、まだ施策の充実や改善が次の点で必要と思われるが、市長の見解は。

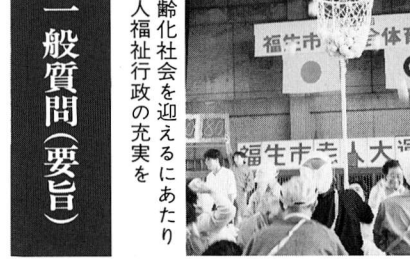
(1)「資源の日」の収集方法の防災上からの改善。(2)トレイのスーパーなど事業者回収の指導。(3)資源回収団体への報奨金のアップ。(4)粗大ごみの再利用。(5)団地等のダストボックスによるごみ収集の今後の考え方。

市長 (1)回収場所の増設、変更等に努めてきたが、今後とも防災面も含め内容の充実を図りたい。(2)平成五年度から大型店等の協力を得て、牛乳パック回収と同様の方法で回収したい。(3)引き上げの方向で検討している。(5)不法投棄等の問題もあり、さらに関係者と協議していきたい。

市民部長 (4)かなり使えるような粗大ごみもありストックして再利用も考えられるが、用地等の問題もあり今後の検討課題としたい。

一般質問項目

- 市職員のACC意識について
- ①組織改正の成果について
- ②職員の出発点について
- 福生七夕まつりについて
- 福生七夕まつりの今後のあり方について
- 交通安全対策について
- ①都道・市道の歩道について
- ②交通安全対策に対する考え方について
- 片倉跡地について
- 都立宇宙科学館について
- 防災備蓄について
- 食糧及び飲料水について
- ごみ減量について
- ①コンポストと焼却炉について
- ②ごみの投げ捨て(環境条例)について
- 牛浜駅について
- ①ホーム階段と西口外階段について
- ②駐車場について
- 高齢者対策について
- 住宅問題について
- 通学路について
- 第一中学校の通学路について
- 横田基地について
- ①正月三日の飛行中止要請について
- ②「思いやり」予算による上下水道料金の徴収について
- ③日本国政府専用機の飛来について
- ④E-2C、S-3Bの訓練について
- ⑤九一一月期の離着陸数について
- 情報公開条例と個人情報保護条例について
- ①今までの経過について
- ②策定の指針について
- 児童・生徒への集団X線について
- 桜まつり等について
- 一〇周年を迎えて今後の方向性について
- 高齢者の理容サービスについて
- 間接撮影について
- ①今年経過について
- ②今後の方針について
- 防災放送難聴地域対策について
- ①防災放送難聴地域の調査について
- ②防災放送設備の改善について
- ③防災放送アナウンスについて
- 交通安全対策について
- ①交通安全関係委託金・補助金等の増額について
- ②交通安全推進委員を非常勤職員とすることについて
- 陸橋通りの拡幅整備について
- ①都との交渉の進捗状況について
- ②都の拡幅整備予算計画について
- ③工事着工までの市の対策について
- 福祉センター建設について
- ①建設予定候補地について
- ②福祉センター建設計画(内容・規模・開館予定等)について
- 選挙の投票率向上策について
- ①選挙の広報・ポスター掲示場の改善と増設について
- ②投票所・不在者投票所の増設について
- ごみの収集について
- ごみステーションの実態と細かな対応
- チケットの販売について
- レニングラード国立バレエのチケットについて
- 桜まつり等について
- 一〇周年を迎えて今後の方向性について
- 高齢者の理容サービスについて



高齢化社会を迎えるにあたり老人福祉行政の充実を

一般質問(要旨)

乳幼児医療費助成制度の実施にあたって

質問 都が来年度から実施する本制度は、子育ての費用負担が大きいなどの理由による少子化社会の中で、大きな期待が寄せられている。都に対し、本制度実施にあたり対象者の拡大、所得制限なしなどを働きかけてはどうか。

市長 平成六年一月から事業開始の予算要求を都福祉局で行ったとのことだが、今後も市長会等を通じてさらに運動を繰り返していきたい。また都の事業内容、実施要綱等が明らかになった時点で、議会にも相談していきたい。

行政の最 大テーマ ごみ行政 について

質問 ① リサイクルセンターが機能しないと、ごみ穴がなくなってしまう状況で、いまだ具体的な改造計画が示されていないが、その後の取り組みはどうか。

② 町の美化、また環境・衛生面から、現在のビニール袋によるごみの収集でなく、アルミ製のクリーンボックスを導入してはどうか。

③ トレイの収集場所を増やしてほしいという市民の声にどう取り組むか。

④ 七月から始まった資源回収の現状と成果はどうか。

市長 ① 来年度に、廃棄物処理基本計画の策定を計画し、長期的視点に立ってソフト面、ハード面を含めた処理施設を建設していきたい。

た経緯があり、管理の問題等多くの条件が解決されなければ対応には難しい面がある。

③ 平成五年度から市内の大型店等の協力を得て、牛乳パックと同様の回収方法で対応したい。

④ 開始当初は市民の戸惑いもあったが、現在はある程度定着し、順調に推移している。月平均で、紙類約五トン、缶・瓶類約七トンと一定の成果を上げているが、まだまだ多くの資源物のごみとして排出されるなど、資源物の回収率を上げる努力をしたい。

景気低迷が続く中、 来年度予算編成の基本的な考えは

質問 景気低迷の所得減による減収を初め、国、都の交付金の減額も予想されるが、来年度の財源確保はどうか。このようにときに基金の運用を考えるべきか。

市長 厳しい財政状況の中で自主財源を確保し、経常経費の抑制を図り、財源の重点的、効率的配分に努めたい。さらに施策全般にわたり創意

工夫を重ね、最小の経費で最大の効果を上げるべく財政運営を進めることを基本に、予算編成に取り組んでいる。また、万一財源不足のため目的が達成できない場合には、基金の取り崩しは必要と考えている。

質問 斎場は市内になく、はならない行政施設だと思いが、二年前に質問した後の取り組みと考え方を伺いたい。

市長 市内にあるのは便利であり検討していかねければならないが、当市も急速な都市化に伴い用地取得問題、周辺住民の環境等、非常に困難な点がある。現在、瑞穂斎場があるので利用願いたい。斎場組合の管理者会議等には、施設の拡充等を踏まえていきたい。

市民の健康増進のため健康カレンダーの発行や万歩計の配布を

質問 ① 先般行政視察した町では、住民の健康が大切であるとして、町が行う健康や予防接種等の一年間の行事が分かる健康カレンダーを配布していたが、当市でもこのように便利なカレンダーを製作、配布してはどうか。

② 高齢化社会では、お年寄りが健康で快適な社会生活を営めることが一番望ましいが、昨今お年寄りのジョギング姿をよくみかけたりするので、その一助として「敬老の日」などに万歩計を配布してはどうか。

市長 ① 各種検診、予防接種等の年間日程表は、年度当初の「広報ふっさ」で、また月々の行事等も同様に掲載

かけがえのない地球を守るために 環境教育の充実を

質問 ① 地球規模の環境破壊が進行している現在、今以上に市民にごみ減量に関する副読本、パンフレット等を製作し、市民への環境教育に取り組む必要性を感じるが市長の考えはどうか。

② 小中学校にコンポストを設置し、ごみが土壌に変化する様子を観察することも含め、環境教育に役立ててほしい。

③ 街路樹はまちづくりの上からも大切な我々の財産である。夏場の水やりや秋から冬の落ち葉の清掃等と、市や都のものといわず市民参加ができる保護、保全活動に取り組むべきかと思うがどうか。

市長 ① 危機感を市民一人ひとりが認識し、ごみ発生の抑制や自然環境を守ることが大変重要である。市もごみ問題等に対する意識を喚起する意味で、副読本、パンフレット等は必要と思ひ、検討中である。

③ 市民が係わることで自

券を贈呈しているが、万歩計配布の提言は、今後の記念品の提案の一つとして参考にさせていただきます。

分たちの所有物としての価値観も生まれ、水やり、落ち葉の処理等自然体の中で市民参加の輪が広がっていくと思うので、重要性を知らしめる努力をしたい。

② 学校教育では資源を大切にしたり、住みよい環境づくりをしようとする心情や態度の育成といった観点で環境教育の指導をしているが、コンポスト設置等、方法については学校と相談していきたい。

質問 ① 五区一市は横田基地の返還についての決議・意見書を探して見ているが、現時点での市長の返還についての考え方はどうか。

② 前議会以後のE-2CやS-3Bの飛行訓練状況と市の対応はどうか。

③ 毎年、国の伸び率を上回って増額されている米軍に對する「思いやり予算」、横田基地についてはどのくらい注ぎ込まれ、どのような施設が造られてきたのか。

市長 ① 横田基地については多くの変化は当面望めないのではないかとというのが目下の心境であり、具体的行動を起こすべき時点に至っていないという認識である。国・都等各方面で大いに論議していただきたいと強く念願して

おり、できる限り情報収集等に努めて、国際情勢の推移等を見極めつつ、的確な対応をしていきたい。

② インディペンデンス艦載機による巡回飛行の都度、国及び基地に対し抗議を行ってきた。また、六市町長の連名で、一〇月二七日に国及び基地司令官に飛行訓練は行わないよう要請した。都も同日に同様の要請をしている。

③ 国へ確認したところ、昭和六二年度から平成三年度までの五カ年間で兵員宿舎、管理棟、学校、家族住宅、倉庫、司令部庁舎、貯油施設、駐機場、ユーティリティ等施設の整備がされ、総費用は約三〇六億円ということである。

質問 ① 九月定例会で中学校給食の教育委員会との協議結果がだされたが、この結論に至る各教育委員の意見はすべて同じであったのか、あるいは少数意見として早期に給食を実施すべきという意見もあったのか。

② 学校五日制が実施となったが、教育委員会としてこの間どのように対応してきたのか。

教育長 ① 協議会の中では、特別に一方づいた少数意見はなく、ほぼ一致した意見でまとめに至った。今後の対応は、協議会の報告にもあるように長期的展望に立って、さらに研究検討をすることが

補助金等の交付ができないか
○管理公社について
現在研究はどこまで進んでいるか
○国際交流について
①姉妹都市について②派遣事業について
○学校給食について
今後の対応について

○老人福祉行政について
①高齢者入院見舞金制度の実施について②高齢者の住宅問題について
○母子福祉行政について
乳幼児医療費助成制度について
○ごみ行政について
ごみ減量施策の充実について

○予算編成について
来年度予算編成についての基本的な考え方について
○ごみ行政について
①リサイクルセンターの改造計画について②ごみ集積場所の増設について④資源回収の成果と現状について
○道路行政について

○横田基地について
①基地返還の運動について②飛行訓練について③思いやり予算の状況について
○教育について
①中学校給食について
これまでの経過と今後の対応について②学校五日制の対応について

行き止まり道路対策について
○斎場の建設について
斎場についてどう取り組んでいるか
○福祉行政について
①健康カレンダーの発行について②万歩計の配布について

○環境教育について
①ごみ減量の副読本、大気汚染の環境問題に関するパンフレット等の作成について②環境問題に関する関心を高めるため各小中学校にコンポスト設置について
③街路樹等の清掃と保護について
○社会教育について
プチャラリーのPRと利用活用について

○横田基地について
①基地返還の運動について②飛行訓練について③思いやり予算の状況について
○教育について
①中学校給食について
これまでの経過と今後の対応について②学校五日制の対応について

子を把握した。また同日に關する児童・生徒、保護者の反応等についてのアンケート調査も行った。一月一日も同様で、今後も国、都の動向を踏まえつつ、学校との連携や各家庭、地域社会の課題等の把握に努め、課題解決に向け取り組んでいきたい。

望ましいということである。

② 九月一二日は小中学校の校長、教頭、教育委員会が市内循環して児童・生徒の様子を行った。一月一日も同様で、今後も国、都の動向を踏まえつつ、学校との連携や各家庭、地域社会の課題等の把握に努め、課題解決に向け取り組んでいきたい。

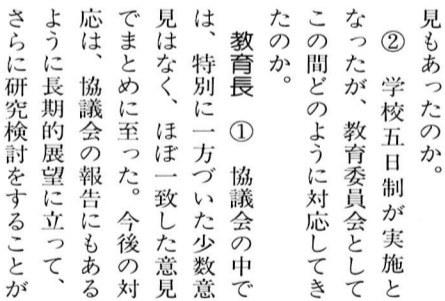
子供たちと地域のあり方どのように
学校週五日制、教育委員会のきめ細かな対応を



5年度当初予算の編成に向け、昨年末から復活折衝が続く



地球環境をまもるために
大気汚染
ごみ減量



福生の自然—
下の川沿い崖線
(福生5小付近)

三常任委員会の審査から

今定例会では、常任委員会に議案一件の審査が付託され、また継続となっていた請願一件と陳情一〇件を合わせ一月四日、十五日、十六日の三日間、建設・厚生・総務の順で行われました。

各常任委員会に付託された議案は次のとおりで、いずれも可決されました。

建設委員会

＜審査議案と質疑要旨＞

◆福生市農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例

問 委員が二人から一人となるが、一〇年前の農耕地面積はどのくらいか。また二ヘクタール以下となると農業委員会は、解散となるのか。その場合の存続方法について都の指導はあるのか。

答 一〇年前は五・一ヘクタールであった。解散については都知事の承認を受けた後、解散となるが、来年五月ごろの都のこれからの都市農業についての答申をまって検討したい。

◆福生市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

問 参考電柱、ガス管等の主な埋設本数や距離を聞き

答 電柱は一、〇四五本、電話柱は五四二本、公衆電話は六カ所、有線放送架空線が八万六、八五〇メートル、ガス管等が一六万五、九八二メートルである。

◆福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 下水道使用料の改正による基地に対する使用料のサービスマン額及び今日までの累計額。また、基地に対する下水道料金のあり方についての考えを伺いたい。

答 改正後は年間約四、五〇〇万円となる。また、基地の関係は、昭和四年度から大口と小口の住宅扱いにしており、平成四年度までで約四億九、一〇〇万円ほどになる。基地の下水道料金の件は昭和五三年四月の防衛施設局長と市長との協定に基づき当面事務を進めていく。考え方としては検討していく考えで進められたらと思う。

◆市道路線の認定について

問 この路線認定の話があった時期と、この路線により市道六八号線の見直しは解消されるが、六八号線に建てられたマンションとの関係はどうか。

答 七月頃であり、市の総

意であることが確認できれば防衛用地を借りられることとなるので、認定するものである。また、マンション業者とこの路線認定との約束事はな

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第三号)

問 外国人登録事務委託金の増額理由を伺いたい。

答 当初取り扱った件数を二、〇〇〇件見込んだが、二二〇〇件の増となり、また単価も三〇六円増の二、二〇六円となったため補正である。

厚生委員会

＜審査議案と質疑要旨＞

◆福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例

問 ①他市の類似条例の提出状況はどうか。②市長の付属機関として設置される福生市廃棄物減量推進審議会と、現行の福生市ごみ減量推進協議会との相互関係について伺いたい。

答 ①一二月定例会で都二七市中で一五市が提出、その他、既に可決した市が二市ある。②今後、福生市ごみ減量推進協議会とも相談して進めたい。

◆駅前放置自転車の再利用と粗大ごみの再生販売について伺いたい。

問 駅前放置自転車は廃棄物としての判断が難しいが、今後の課題である。粗大ごみは現在一部催しもの等で市民に展示し利用されているが、将来はリサイクルプラザ等の建設も考えなければならぬと思う。

問 犬の糞、空き缶の投げ捨てについて、美化を含めての条例が必要であると思うがどうか。

答 本条例に規定し、法律でも禁止規定がある。ぜひ市民に守っていただくようPRに努めていく。

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第三号)

問 外国人登録事務委託金の増額理由を伺いたい。

答 当初取り扱った件数を二、〇〇〇件見込んだが、二二〇〇件の増となり、また単価も三〇六円増の二、二〇六円となったため補正である。

◆平成四年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

問 特別対策補助金の性格と、他市の補助状況を伺いたい。

答 収納率向上の施策のために使えるもので、人件費も認められた。これは二事業が対象で、全国的には収納率向上対策事業で四五六の自治体で七〇億一〇〇万円、医療費適正化対策特別事業で二四〇の自治体で二五億一、四〇〇万円の計九五億一、五〇〇万円が対象となった。また、人口規模によつての定額の交付基準も示されている。

◆福生市児童遊園条例の一部を改正する条例

◆福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第三号)

問 ①国庫支出金の児童措置費負担金の増額に関して、国と都は保育単価の見直しをどのように改正したのか。②基地交付金の増額は七月の政令改正による土地の値上がりによるものと聞か、当市における今後の配分の見直しはどうか。③都支出金の外国人登録事務委託金の増額は、何

件の増で、主にごの国が増えているのか。

答 ①人事院に関わる改定率を掛け合わせた数値を見込んで計上している。②今回、大都市を中心とした土地の高騰、そういったアンバランスによつて政令が改正されたが当市においては今回増額をさせていただいたことから、現段階では心配はないと考えている。③当初取り扱った件数二、〇〇〇件を見込んだが、二二〇〇件増の、延べ三、二二〇件となった。国別ではブラジル、フィリピン、タイ、イラン、パキスタン等で、過去にない国の方々の登録が多くなっている。

◆財産の取得について

問 ①市立福生第一・第二・第三中学校の教具としてコンピュータ等取得するようだが、一口にコンピュータといっても、付属の器具が揃わないと稼働できないと思うが、この予算で足りるのか。②代表的なソフトの内容を知りたい。③コンピュータを、生徒一人ひとりに用意する考えはあるか。④取得業者の決定にいたる経過は。

答 ①始どの機能は満たされておらず、稼働できると考えられている。また、ソフトは来年度予算以後も揃えていくこともある。②来年度、技術関係の履修が三年間で二〇時間から三〇時間必要であり、本年度、そのソフトを購入する予定である。また、来年度においては各教科のソフト関係予算を計上させていただき、先生方に研究をいただきたいながらソフトの購入を順次図っていききたい。③本来的には一対一が理想だが、義務教育ということもあり、お互いが協力し助け合うといった面から、当

総務委員会

＜審査議案と質疑要旨＞

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第三号)

問 ①国庫支出金の児童措置費負担金の増額に関して、国と都は保育単価の見直しをどのように改正したのか。②基地交付金の増額は七月の政令改正による土地の値上がりによるものと聞か、当市における今後の配分の見直しはどうか。③都支出金の外国人登録事務委託金の増額は、何

横田基地対策特別委員会

平成四年度基地交付金等が確定

二月一八日に開かれた委員会では、理事者側から平成四年度の防衛補助事業の実施状況や基地交付金及び九条交付金が確定したとの説明がなされた。防衛補助事業の実施状況については、事業費総額が一六億九、三〇九万円、うち補助額が九億六、八一八万円、下川改修事業、市道田園二八号線外二改良事業、熊川緑地(仮称)新設事業、第二小学校防音機能復旧事業、第三小及び第四小学校講堂除湿度保持事業、福祉センター(仮称)新設事業等の延べ一五事業が進捗中、あるいは、完了したと述べられた。また、基地交付金は二二

請願・陳情

各委員会で審査された請願陳情の結果は、次のとおりです。

- ◆陳情第四一〇号 「義歯保険点数の改善を求める意見書」採択の陳情書
- ◆陳情第四一七号 「保険でよい入れ歯」の意見書を求める陳情書
- ◆陳情第四一〇号 「保険でよい入れ歯」を要望する意見書提出に関する陳情書
- ◆陳情第四一三二号 法務局の大幅増員に関する陳情書不採択
- ◆陳情第四一〇号 「〇」形の印影を押印と認めることを求める陳情書

編集後記

市議会だより第98号をお届けします。寒に入り寒さがことのほか厳しくなりました。1月15日は小正月。この日は以前から「小豆がゆ」を食べて一家の健康を祈る習慣があります。日々の健康には十分留意したいものです。

本年も、紙面づくりに一層の努力をさせていただきます。本紙に対するご意見等がありましたら、議会事務局までお寄せください。

声の市議会だよりを発行

目のご不自由な方に、市議会の活動内容を知っていただくために、声の市議会だより「カセット版」を発行いたします。

お申し出によりお届けしますので、ご利用ください。

▽お申し出先
議会事務局庶務係
51-1511 内線392



議会を傍聴しましょう
次の定例会は3月です